

キセワタ

Leonurus macranthus Maxim.
シソ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

開発や里地・里山の管理放棄等による生育環境の消失や悪化により、絶滅の危機に瀕している。

分 布

北海道～九州に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

種の特徴

山地や山麓部の草地に生える多年草。茎は直立し、高さ60～100cm。葉にはあらい毛があり、長さ5～9cm、幅3～7cm、あらい鋸歯があり、1～5cmの葉柄がある。8～9月頃、紅紫色の花が数個ずつ上部の葉腋に付く。花冠は唇形で、外面には密に白毛があり白く見える。

生育を脅かす要因

草地開発、道路工事、管理放棄等による生育環境の消失や悪化。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、福井県自然保護課編（2004）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
									○							○	○

ミズネコノオ

Pogostemon stellatus (Lour.) Kuntze
シソ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

開発や農薬の多用等による生育環境の消失や悪化により、絶滅の危機に瀕している。

分 布

本州～九州に分布。県内では嶺北地方の一部及び嶺南地方の一部で確認されている。

種の特徴

水田や低湿地に生える軟弱な一年草。茎は中央付近で多数枝を出し、高さ15～50cm。葉は3～6個ずつ輪生し、長さ2～6cm、幅2～4mm。8～10月頃、茎頂と枝先に花穂が直立し、白色または淡紅色の花を密に付ける。

生育を脅かす要因

湿地開発、農薬汚染、水質汚濁等による生育環境の消失や悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、福井県自然保護課編（2004）、福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○				○	○					○	○	○				○

ミズトラノオ

Pogostemon yatabeanus (Makino) Press
シソ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

現在県内で知られている生育地はごく限られており、生育地においても開発等による生育環境の消失や悪化により、絶滅の危機に瀕している。

分 布

本州～九州に分布。県内では嶺北地方の一部及び嶺南地方の一部で確認されている。

種の特徴

低湿地に生える多年草。茎は横に這う地下茎から立ち上がり、高さ30～50cm、やわらかい。葉は3～4個ずつ輪生し、長さ3～7cm、幅2～5mm、柄はほとんどない。8～10月頃、茎頂に、長さ2～8cmの花穂を1個立て、淡紅色の花を密に付ける。

生育を脅かす要因

湿地開発、土地造成、水質汚濁、植生遷移等による生育環境の消失や悪化。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、福井県自然保護課編（2004）、福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○					○											○